

春が訪れたような暖かさが昨年末から続いています。日々の寒暖差はありますので、体調管理に気をつけて過ごしたいものですね。

いよいよ3学期がスタートしました。新年は自分をリセットし、清々しい気持ちで物事を始めるチャンスです。心を引き締めてスタートし、実りある素晴らしい1年にしましょう。

3年生はいよいよ巣立ちの年です。就職、進学に向けての具体的な準備も始まります。

手続き等は確実に行ってください。また、残りわずかな高校生活の充実も重要です。全員が笑って卒業式を迎えられるよう最後まで頑張りましょう。

2年生の3学期は「高校3年生の0（ゼロ）学期」とも言われ、進路実現に向けての準備期間として重要な時期となります。真剣に自分の進路について考え、受験先について調べ始めてほしいものです。何事もスタートが肝心です。



1年生は進級する系も決まり、本格的に系別の工業技術基礎も始まります。また、この3学期の取組まで含めた、高校で初めての「評定」が出されます。将来の進路選択に大きく関わってきますので、良い成績をあげられるよう常に意識してしっかり取り組んでください。

ノーベル化学賞受賞 吉野彰さんのメッセージ

2019年のノーベル化学賞は、ビデオカメラやノートパソコン、スマートフォンなどに広く使われているリチウムイオン電池を発明された、旭化成名誉フェローの吉野彰さんが受賞しました。

日本人としては28人目です。記者会見で吉野さんは「研究開発の道のりはマラソンレースと非常に似ている。距離は42.195キロと決まっていなくても必ずどこかにゴールがあり、そこには必ず宝物があります。これさえ自信を持てれば途中でどんな苦しいことがあっても何とか乗り切れる。」と話されました。さらに吉野さんは、

「自然現象の中で本当に理解しているのはたぶん1%～2%。98～99%は未知の状態でいろいろなことが横たわっています。チャレンジすれば必ず誰かがとんでもないことを見つけたり発明することができる。自分の得意なものを見つけ、広い分野で関心を持ち続けると宝物が出てくる。」と若手研究者やそれを目指す若者に向けて熱く語られました。



受験報告書より～後輩へのメッセージ～ (進学編)

今年度の受験報告書から、反省や後輩へのメッセージを紹介します

◎学力試験に関して

- ・英語は和訳などの基礎を徹底的に練習しておこう。(信州大学)
- ・数学は10か月前から用語や数Ⅲや数Bの練習問題に取り組んでおくとよい。(鹿児島大学)
- ・国語は評論などの文章題以外に漢字や四字熟語、慣用句、文学作品の学習をしっかりとする
(鹿児島工学院専)
- ・理科は工業系専門分野の教科書と違う用語が出てくるので教科書をよく読むとよい
(工学院大学)



◎小論文に関して



- ・ 800字を60分で書く練習をしておく。

作文とは違い自分の意見を述べるものなので、「肯定する立場」か「否定する立場」のどちらかでしっかりと答える。

- ・ 新聞や本を読み専門知識を深めておく。制限時間を決めて早く書く練習をする。(鹿児島大学)

◎面接・口頭試問に関して

- ・ 志望理由, 得意・不得意教科, 入学後の目標, 部活動で学んだことなどを質問された。大きな声で元気よく答え, やる気をアピールすることが大事。(流通経済大学)

- ・ 志望理由, 工業分野での数学の大切さについてどう思うか, 入学後に学びたいこと, 自己PRなどの質問があった。あせらずに落ち着いて答えれば良い。(福岡工業大学)

- ・ 終始和やかな雰囲気中で志望理由, 高校時代に頑張ったこと, 入学後に頑張りたいことなどを質問された。答えた部分についてさらに聞かれることがあるので, 面接練習をたくさん積んでアドリブ力を高めておくとうい。

- ・ 志望理由書に書いたことについて詳しく聞かれた。

ものづくりコンテストについても聞かれた。(静岡大学)

- ・ グループ面接で「自分らしく生きるとはどういうことか」というテーマが出た。自ら積極的に会話に参加し, 他の人の話も聞きながら自分の意見を述べる練習が必要。(鹿児島医技専)



(就職編)

◎一般常識・適性検査に関して

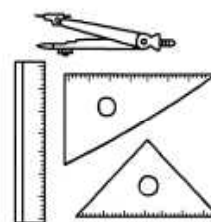
- ・ SPI (性格適性検査) への対策は遅くとも夏休みの時期から数多くの問題を正確に解く必要がある。(M系 生産技術職)

- ・ SPI は数学分野など非言語を中心に勉強する。国語は慣用句, 英語は単語を覚える。(E系 技術職)

- ・ 最近の時事問題も出題されるので, 新聞やテレビのニュース番組は意識してチェックしておくとうい。(K系 技術職)

- ・ V-CAT (クレペリン検査) は, 計算練習をしておいた方がよい。検査中は何も考えず集中すること。(In系 生産関係職)

- ・ 一般常識は問題集でしっかりと練習する。専門分野と英語は十分に勉強した方がよい。(C系 技術職)



◎作文・面接に関して

- ・ 作文は過去のテーマでたくさん練習をした方がよい。面接は, 練習すればするほど緊張せずに受けられる。(M系 製造・技術・検査)
- ・ 面接では, 志望動機や学校生活で頑張ったこと等, 学校生活のことを中心に詳しく質問される。元気よくハキハキと答えるのが大切です。(K系 製造職)
- ・ 志望動機や調査書の中から詳しく聞かれるのでしっかりと練習して自然に答えられるようにする。グループディスカッションでは相手の意見を聞き, 自分の意見も相手に伝わるように積極的に発言できるようにする。学校での事前練習が大事です。(A系 施工管理)